

2013年度保護者アンケート調査結果報告

法政大学への満足度は 83.5% (前年比約 2.4 ポイント↑)
入学学部への満足度は 74.3% (前年同数)
本学が今後さらに充実させるべきは就職支援と就職に関する情報の発信強化
6割以上(60.3%)が「法政大学を勧めたい」

<調査の概要>

- ・調査対象：学部生の保護者 2,000名（各学年500名）
- ・調査時期：2013年12月
- ・調査方法：郵送
- ・有効回答数：697件（回収率：34.9%）
- ・回答者の属性：父親37.0% 母親60.4% その他2.6%

<調査結果>

1 法政大学および入学学部に対する満足度

図1および図2は、「現時点で、法政大学および被保護者の入学学部に対してどの程度満足していますか」との質問に対する回答結果です。

法政大学に対する満足度（「満足している」＋「やや満足している」の割合。以下同様に表記）は83.5%（前年比+2.4%）で、3年連続で8割を超えました。

また、学部に対する満足度は74.3%（前年同数）となりました。

大学満足度は4年間の比較ではもっとも高い結果となりました。学部満足度も前年同数ではあったものの「満足している」の比率は毎年上昇しています。

図1 法政大学に対する満足度

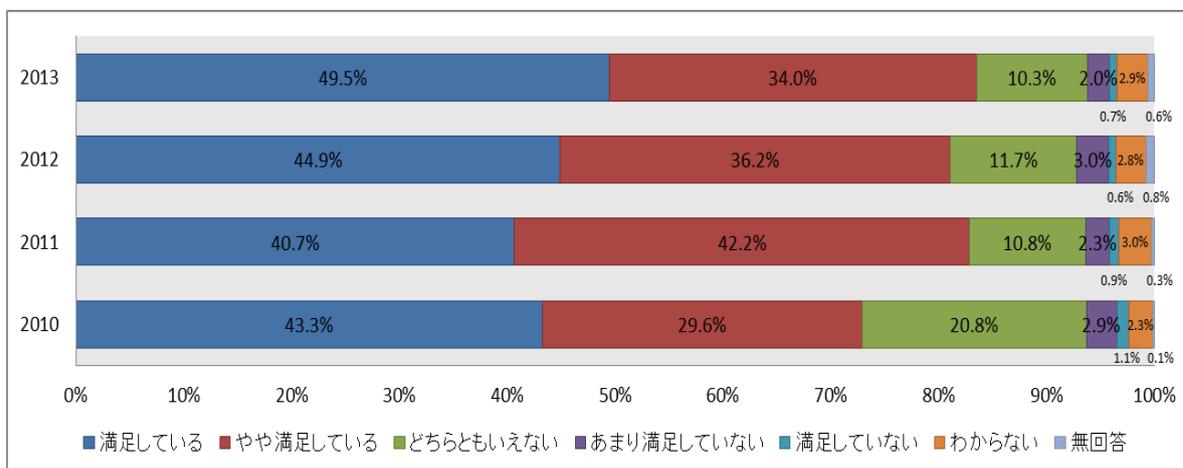
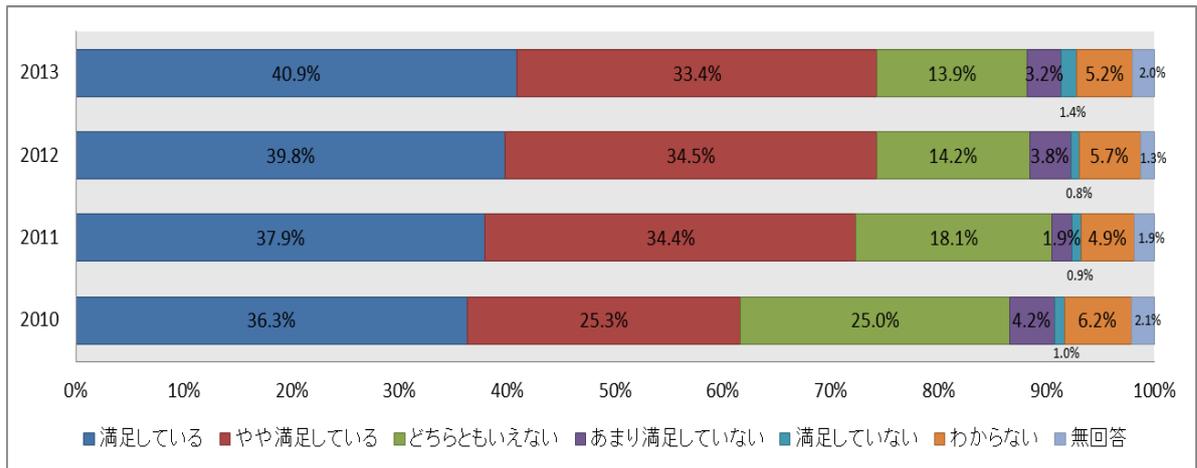


図2 学部に対する満足度



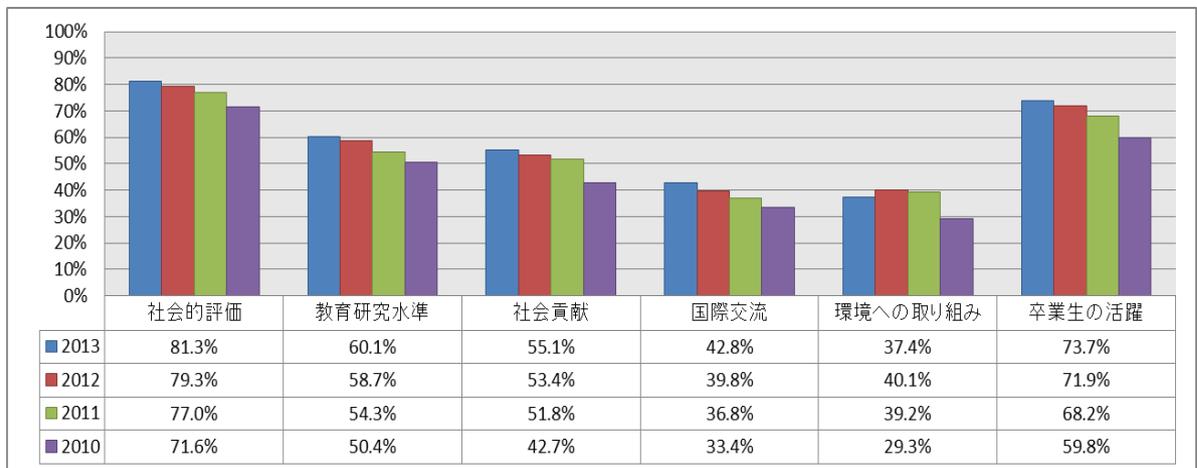
2 法政大学の評価（イメージ）

図3は、「法政大学は社会からどのように評価されていますか」の質問に対する肯定的回答の割合（「そう思う」＋「いくらかそう思う」の割合）を経年比較したものです。

「環境への取り組み」を除き、肯定的回答が4年連続上昇しています。

特に、「社会的にも高く評価されている」（81.3%）は8割を超え、「卒業生は社会的に活躍している」（73.7%）についても7割を超えています。

図3 法政大学の評価

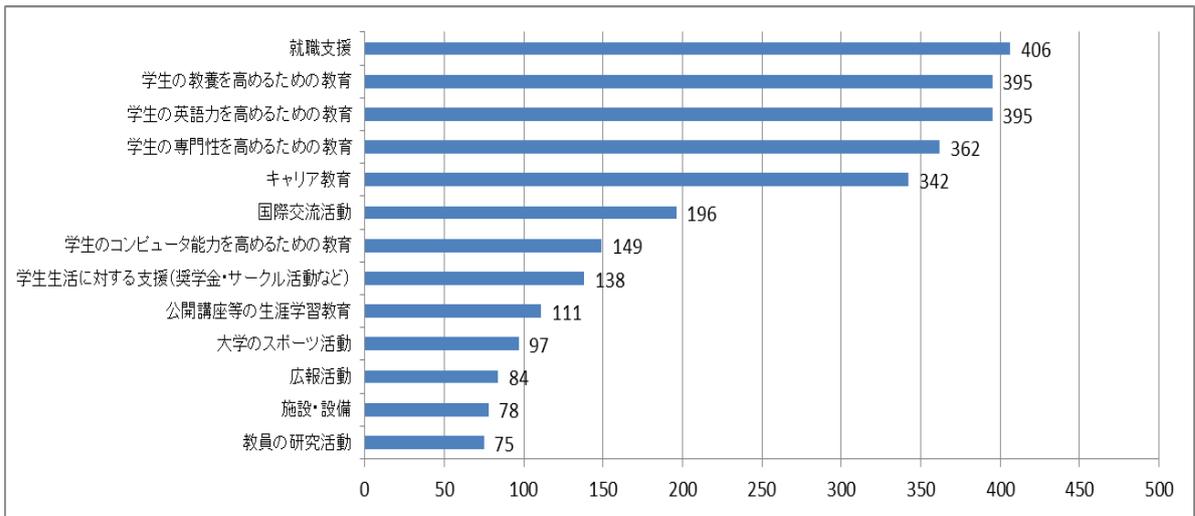


3 本学が今後さらに充実すべき点

図4は「法政大学が、今後さらに充実すべき点は何だとお考えですか」の質問に対する回答を集計したものです（複数回答可）。

最も多いのは、就職支援で、全体としては前年とほぼ同様の結果となりました。

図4 本学が今後さらに充実すべき点（回答数）



4 情報提供について

図5は「法政大学からの情報提供に満足していますか」の質問に対する回答を集計したものです。「満足している」との回答は年々上昇していますが、「満足している」と「やや満足している」との合計（68.5%）では前年をわずかに下回りました（△0.7%）。

図5 情報提供の満足度

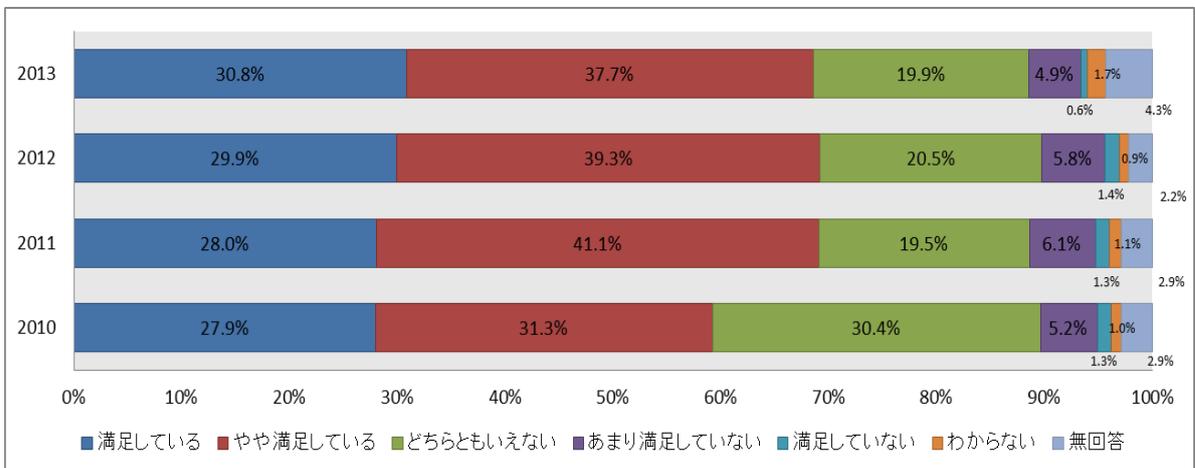
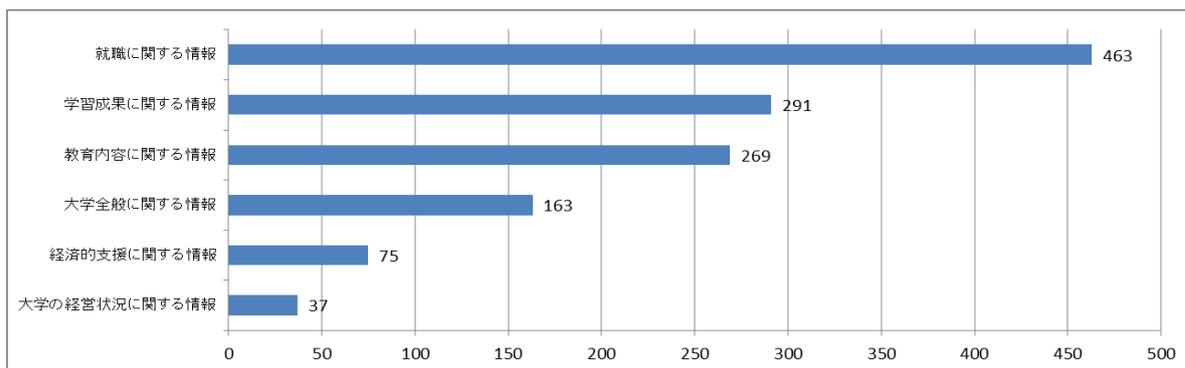


図6は「どのような種類の情報をもっと発信すればよろしいでしょうか」の質問に対する回答を集計したものです（複数回答可）。「就職に関する情報」を求める声が圧倒的に多く、全体としては前年とほぼ同様の結果となりました。

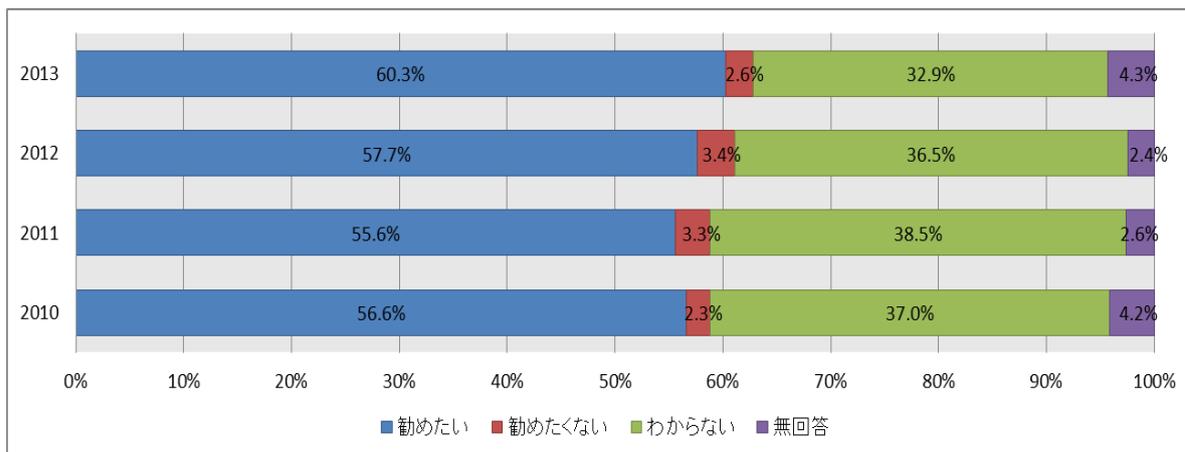
図6 さらなる発信を望む情報（回答数）



5 法政大学を勧めたいと思うか

図7は、「もし身近に四年制大学への進学希望者がいる場合、法政大学を勧めたいとおもいますか」の質問に対する回答を集計したものです。勧めたいと回答したのは60.3%となり、3年連続の上昇となりました。また、学部別（図2.5.2）では、グローバル教養学部が最も高く87.5%となっています。

図7 法政大学を勧めたいか



<最後に>

今回のアンケート調査にご協力を賜りました保護者の皆様に厚くお礼申し上げます。

貴重な回答ならびご意見は関係各所にフィードバックするとともに、大学教育の質向上に向けた資料として活用させていただきます。

今後とも皆様からの幅広いご意見をお待ちしております。

以上